

年間授業計画			
1 科目名	家庭基礎	2 履修学年	2学年
3 必修・選択	必修	4 履修単位	2単位
5 教科書	家庭基礎 自立・共生・創造 (東京書籍)		
6 副教材等	カラーグラフ食品成分表2022(実教出版)		
7 学習目標	人の一生と家族・家庭及び福祉, 衣食住, 消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ, 家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに, 生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。		
8 年間授業計画			
月	学習単元	学習事項等	
4	衣生活をつくる ・被服の役割を考える ・被服を入手する	主体的に衣生活を管理する重要性について理解する。 ライフステージや各場面に適した衣服を選択し, 自分らしく工夫することができる。 衣服の素材(繊維, 糸, 布)の種類や特徴について理解する。	
5	・被服を管理する ・これからの衣生活	衣服表示に基づき, 適切な洗濯・仕上げ・保管ができる。 洗濯の特徴を科学的に理解する。 洗濯の特徴を科学的に理解する。 衣服表示に基づき, 適切な洗濯・仕上げ・保管ができる	
6	自分らしい人生をつくる ・青年期の課題 ・人生をつくる	各ライフステージの特徴と課題を理解する。 社会の変化に伴う家族の変化について理解する。 家族と社会のかかわりや, 現代の家族・家庭の特徴について理解する。	
7	・家族・家庭を見つめる ・これからの家庭生活と社会	男女が協力して家庭をつくることの意義を理解する。 家庭生活を支える基本的な法律について理解する。	
9	食生活をつくる ・食生活の課題について考える ・食事と栄養・食品	食事と健康とのかかわりや, 人の一生における食事の役割について理解する。 栄養素の種類や機能について理解する。 おもな食品の特徴について理解する。	
10	・食生活の安全と衛生 ・生涯の健康を見通した食事生活	食品の適切な選択・保存方法について理解する。 食品の衛生と安全について理解する。 各調理法の特徴を理解し, 安全で衛生的, かつ, 環境に配慮した効率的な調理技術を身につける。	
11	子どもと共に生きる ・子どもの育つ力を知る ・親として共に育つ	乳幼児期の発達段階の重要性を理解する。 親の役割や子どもを生き育てることの意義について考えることができる。 子育てを通じて, 親自身も人間的に成長することを理解する。	
12	住生活をつくる ・住生活について考える ・住生活の計画と選択	平面図から, 基本的な情報を読み取ることができる。 自分の住生活を点検し, 快適な住生活のための対策を具体的に考え, 工夫することができる。	
1	・衣服の手入れ 被服実習 ・調理の基礎 調理実習	衣服の基礎的な補修を, 実践することができる。 現代の家計の特徴を知り, 消費者信用の適切な活用について理解する。	
2	経済生活を営む ・職業生活を設計する ・計画的に使う	生涯を見通した経済計画の重要性について理解する。 生涯賃金, 働き方も含め, リスクへの対応を考えることができる。	
3	・現代の消費生活 ・消費者の権利と責任	消費者問題について理解する。 消費者の権利や消費者支援の制度について理解する。 適切な消費行動について考え, 実践することができる。	
9 評価の観点・方法			
学期毎に考査を行う 授業中の学習意欲、小テスト、出欠状況、提出物、忘れ物等 総合的に判断し評価する。			
10 学習上の留意点			
実習、実験、実物教材や視聴覚教材を用いて生徒の興味・関心を引き出す。			